

学年だより

豊中市立第十四中学校 47期生 第1学年 2022. 4. 21 NO.3

★学年集会がありました！

中学校の授業が始まって一週間がたちました。これから、一年生も本格的に
中学生として中学校生活に臨むことになります。

そのために、あらためて学年の先生方から、中学校生活で心にとめておいてほしいお話をいただきました。それぞれの先生方からのお話の要点を載せておくのでもう一度確認しておいてください。

「吉原先生からのお話」

それぞれの人は違います。できる人とできない人がいたり、いろいろな人が中学校にはいます。人のできないことにばかり目を向けなくて、あたたかい気持ちで過ごしてほしいと思います。それぞれが、自分自身の持ち味を活かして活躍してほしいですし、できないことも友達からの声掛けでみんなで成長していける学年になってほしいです。

「平野先生からのお話」

聴く姿勢というのはとても大切です。先生は「聴く」と「聞く」は違うと考えています。みんなにはぜひ「聴く」姿勢を大切にしてほしいです。その理由は、「聴く」には耳だけではなく心も含まれているからです。人の話を聴くときには、「耳」だけではなく「目」そして「心」で聴いてほしいと思います。

「若松先生からのお話」

一年生に特に鍛えてほしい力は、「心」のちからです。心を鍛えるためには、多くの人と関わることが大切です。関われば、相手とぶつかることもあるでしょう。最初から分かりあうことは難しいかもしれませんが、ただ、それを乗り越えて関わらなければ、お

互いに成長しないのではないのでしょうか。

そして、もうひとつ、「先を見据えた行動」を心掛けてほしいです。この行動をとると相手にはどんな思いを与えるだろうか？この行動をとると、どんなことが起こるだろうか？・・・「先を見据えた行動」はとても大切です。

☆3人の先生のお話から具体的な行動をどうするか・・・

3人の先生方からお話があった内容が、当たり前になできるようになったならば、とてもよい学年になることは間違いないと思います。

では、具体的には次の5つを頑張りましょう。

1、 あいさつをする。

人と関わる第一歩は、あいさつからです。お友達同士、先生、授業の始めと終わりなどあいさつをきちんとしましょう。

2、 言葉の使い方に気を付ける。

その言葉は、その場やその時に応じて、ふさわしい言葉を使っていますか？
中学生は、大人になるための準備期間です。ことばは考えて使うようにしてください。

3、 授業を大事にする。

中学校生活の大半は授業です。授業は一人で受けているわけではありません。クラスで授業は受けていますから、クラスとして、全員が受けやすい授業にしてい、自分自身もしっかり学ぶつもりで頑張りましょう。

4、 朝の読書を頑張る。

言葉は思考力を鍛えるために大切なものです。また、中学校生活を落ち着いて過ごすためにも朝の読書を頑張りましょう。

5、 わからないことをわからないといえるクラスにする。

学校はわからないことをわかるように学ぶ場ですから、失敗してもそれを恥じる必要はありません。どのお友達も、困ったときに聞くことができるクラスを目指しましょう。

★来週から家庭訪問がはじまります

来週から家庭訪問がはじまります、面談を希望されるご家庭は面談を行わせていただきます。ご家庭の所在地確認のみの方は、担任が自宅までの経路の確認をさせていただきます。また、必要がありましたら、面談などは随時行うことが可能ですので、ご連絡ください。

＊クラブミーティングには、クラブカードが必要ですのでクラブに参加する生徒でまだの人は、保護者印を押したクラブカードを月曜日までに担任に提出してください。